

令和7年7月18日

国際スポーツ大会推進室
直通：092-643-3996
内線：2822
担当：仲谷・日永田

ツール・ド・九州をさらに魅力的なロードレースにするため、 ツール・ド・フランスを現地調査しました

日時		内容
7/7 (月)	19:00-19:30	フランス着 1. 結団式
7/8 (火)	10:00-12:00 15:30-18:00	2. 第4ステージ・スタート地点調査 3. 第4ステージ・フィニッシュ地点調査
7/9 (水)	11:30-13:00 13:00-15:00 16:00-18:30	4. 第5ステージ・スタート地点調査 5. ASOとの意見交換会 6. 第5ステージ・フィニッシュ地点調査
7/10 (木)	16:00-18:00	7. 最終ステージ等調査 フランス発

1. 概要

過去2回の開催で国際自転車競技連合から高い評価を受けているツール・ド・九州を、より魅力的なロードレースにし、国内外から観客増加を図るための方策を検討することを目的として、九州経済連合会の呼びかけにより、世界最高峰の自転車ロードレースであるツール・ド・フランスの現地調査を実施。

2. 世界最高峰のレース環境（コースレイアウト、大会運営設備、安全対策）

ツール・ド・フランスのコースは競技性だけでなく、風景や歴史的建造物を活かした「魅せる演出」で観客を惹きつけ、地域の魅力発信にも貢献している。市街地や観光地をフィニッシュ地点に設定し、アクセス性も高い。

シャンゼリゼ大通りの封鎖やルーブル美術館を通過するなど、大規模な交通規制も事前の周知により混乱なく実施。設置される設備等は移動式で、関係者5,000人とともに移動し、開催地ごとに設置される。

警備は警察が、誘導は地元ボランティアがそれぞれ担い、安全な運営が図られている。



3. 世界最高峰の観客対応（キャラバン、周辺の盛り上げ）

ツール・ド・フランスは単なるスポーツイベントではなく、国を挙げたフェスティバルとして、観客を集め、楽しませる工夫が凝らされている。

キャラバンは約200台の装飾車両がパレードを行い、ノベルティ配布やパフォーマンスで大会の雰囲気を盛り上げる重要な存在であるとともに、安全確保にも寄与。キャラバンも含めた1日の進行スケジュールは、観客を飽きさせないように設計され、スタートからフィニッシュまで一体感のある演出が続く。

さらに数多くの企業ブースや町全体を彩るシティドレッシングなども、レースへの集客、盛り上げに貢献している。



4. レースとサイクルツーリズムとの好循環

ツール・ド・フランスは競技だけでなく、自転車文化の醸成にも大きく貢献しており、その好循環が大会の盛り上がりを支えている。

フランス各地では自転車専用道路が整備され、サイクルステーションも充実するなど、誰もが気軽に自転車を利用できる環境が整っていた。特に、パリ五輪を契機に、自転車インフラの整備が加速している。

九州地域戦略会議で取り組むQXプロジェクト「サイクルツーリズムの聖地・九州」においても、ツール・ド・九州とサイクルツーリズムの好循環を目指していくところ。

